

## 実績報告書

届出者	住所	堺市西区浜寺諏訪森町西1丁24	氏名	ネットヨタ南海株式会社 代表取締役社長 久保 尚平
特定事業者の主たる業種		60その他の小売業		
該当する特定事業者の要件			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		主に自動車（新車）の販売整備を行っており、大阪府下に26店舗の出店を行っている。		

### ◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	2018 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日 (3年間)
----------	---------------------------------------

#### (2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 2017 )年度	前年度( 2019 )年度
温室効果ガス総排出量	1,694 t-CO <sub>2</sub>	1,660 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	1,986 t-CO <sub>2</sub>	1,937 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO <sub>2</sub>

#### (3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2020 年度)	第1年度 (2018 年度)	第2年度 (2019 年度)	第3年度 (2020 年度)
選択	レ	3.0 %	-1.5 %	2.1 %	%
		%	%	%	%
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	-1.0 %	2.5 %	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	( )
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

### ◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

#### (1) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>温暖化防止条例の主旨を重く受け止め、全社員の省エネに対する意識を高めるように致します。省エネ機器への入替、オール電化移行を進め、クールビズ・ノー残業デーの実施等で電力の使用を抑え、温室効果ガス排出量の軽減に努めます。</p>	
<p>社用車の入替時はHV・PHVを中心としたエコカーを導入しております。</p>	

#### (2) 推進体制

<p>社長を本部長とし、管理本部長以下、総務・CSR人材開発部の管理内容にコンプライアンスとして地球温暖化防止対策を組み込み、各事業所でのエネルギー使用量を把握し、省エネ取組を確認します。</p>	
--	--

## 実績報告書

届出者	住所	大阪府寝屋川市本町1番1号	氏名	寝屋川市 市長 広瀬 慶輔
特定事業者の主たる業種		98地方公務		
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者	
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者	
事業の概要		本市（人口23万1千人）地域内の①教育施設、福祉施設等の設置管理、②道路、公園、上下水道等の生活環境の整備、③廃棄物処理等のサービス提供など地方自治法に基づいて、住民の日常生活に直接関係する事務を包括的に処理する。		

### ◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1) 計画期間	
2018 年 4 月 1 日～	2021 年 3 月 31 日 (3年間)

#### (2) 前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度( 2017 )年度	前年度( 2019 )年度
温室効果ガス総排出量	36,915 t-CO <sub>2</sub>	32,922 t-CO <sub>2</sub>
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	38,712 t-CO <sub>2</sub>	34,208 t-CO <sub>2</sub>
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO <sub>2</sub>

#### (3) 温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2020 年度)	第1年度 (2018 年度)	第2年度 (2019 年度)	第3年度 (2020 年度)
選択	レ	削減率(排出量ベース)	3.0 %	7.9 %	10.9 %
		削減率(原単位ベース)	%	%	%
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	8.6 %	11.7 %	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	( )
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

### ◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

#### (1) 温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>総合センターの閉館に伴い電気の使用量が減り、温室効果ガス総排出量が減少したと推察します。</p>
---

#### (2) 推進体制

<p>平成31年4月に改訂した第4期寝屋川市役所温暖化対策実行計画に基づき各部局内での取り組みを進めていきます。</p>
--